

随意契約（相手方指定）調書

件名	荒川区災害時用備蓄医薬品管理委託契約	No.5200337
工（納）期	令和7年3月31日	
契約締結日	令和6年4月1日	
契約金額	563,530円（消費税込み）	

契約相手方	一般社団法人荒川区薬剤師会 (法人番号：4011505001627)
相手方指定理由	別紙に記載のとおり。
備考	

業者選定理由書

件 名	荒川区災害時用備蓄医薬品管理委託契約
指名業者 (案)	名 称 一般社団法人荒川区薬剤師会 所在地 荒川区荒川6丁目42番12号 フォルツァ町屋1F 代表者 会長 藤代 祐治
特命理由	本件は、災害時に緊急医療救護所等において必要とする医薬品等の安定的な確保のため、平時から医薬品等の備蓄及び管理業務を委託するものである。 主管課からは、契約締結請求にあたり、部の機種・業者選定委員会の了承を得たうえで、上記業者を契約相手方と指定したい旨の依頼があった。 経理課として検討したところ、 ① 区は、荒川区地域防災計画に基づき、上記法人と本契約に係る「災害時における医薬品等の備蓄及び供給に関する協定」を締結しており、平時、区の負担金により上記法人が購入した医薬品の管理等を行うのは、各地区にある薬剤師会会員の薬局である。 ② 上記法人は、区内で唯一組織化されている薬剤師の職能団体であり、区内の各地区に散在する会員薬局を統括していることから、本件を履行するにあたって迅速に対応することが可能である。 ③ また、上記法人は、上記協定以外にも「災害時における応急医薬品の優先供給に関する協定」も締結している他、医療救護連携訓練に参加するなど、区や関係機関との連携体制を強化することが可能である。 以上のことから、上記法人を相手方とした随意契約を締結する。
その他 特記事項	○根拠規定：地方自治法施行令第167条の2第1項第2号 (性質又は目的が競争入札に適さないもの)